

作品発表

インфекションコントロール 20周年記念イベント

「感-1 グランプリ」 感染対策 院内アピールコンテスト



院内啓発活動のために、各施設で工夫を凝らして作成しているグッズを読者の皆さんから大募集しました（期間：1月号刊行時～3月31日）。ご応募いただき誠にありがとうございました。編集室が選ぶ優秀作品をご紹介します。

デザイン・アイデア部門

アイデア次第で、状況が改善！

もらってうれしい！「手洗い優秀者ワッペン」



手洗い優秀者の「手洗いマスター」、手指消毒優秀者の「手指消毒マスター」、両方の優秀者の「手指衛生チャンピオン」の3種類。

応募者：JA 徳島厚生連 阿波病院 榎原隆子さん

一言コメント：看護部感染防止委員会で2010年度に手指衛生評価を行い、優秀なスタッフにワッペンを渡しました。予算がないので、ワッペンは百円ショップで見繕い、安全ピンで白衣に留められるようリボンを利用して作りました。思ったより好評で、他病棟からも欲しいという声がありました。評価を形にすることで意識向上にもつながります。スタッフ自身が楽しむことが、感染対策を活性化する一番の方法だと認識させられました。

汚物の跳ね返りを防ぐ！ 便利な「アクリル板」



応募者：湯布院厚生年金病院 看護部感染委員会（代表 後藤美恵さん）

一言コメント：当院は病床数291床、脳卒中や整形外科患者の成人病のリハビリテーションを中心に、地域の医療を担う中規模病院です。尿器やポータブルトイレを使用する患者さんが多く、排泄物を汚物槽に廃棄することが必須ですが、PPEを適切に装着できていない現状があり、廃棄時にユニホームを汚染しない工夫として、汚物の跳ね返りを防ぐアクリル板を当院の優秀な営繕班が作ってくれました。

ワゴンに掲示！ 手指衛生ポスター



応募者：京都第二赤十字病院 A5病棟

池田佑子さん 今井光子さん 松尾由美さん アシユクのぞみさん

一言コメント：私たちA5病棟では、感染対策キャンペーンとして擦式アルコール製剤の使用率アップを目指し「私たちは検温の前後に1プッシュします！」というポスターを看護師全員がワゴンに掲示して検温にまわっています。患者さんの目に触れるようにアピールすることで、患者さんを巻き込んだ使用率アップを図れるようになりました。これからも楽しくスタッフ全員で感染対策に取り組んでいきたいと思っております。